

# 平成27年度 事業報告

平成28年6月7日

平成27年度、本協会は近代五種競技に関する日本を代表する組織として、その社会的役割を深く認識し、競技の振興と普及を目指し国内外の情報を分析して競技の普及、及び発展に努めると共に、上部団体、加盟団体、並びに関係機関や団体との連携を強化し、諸事業を積極的に、また効果的に推進するために次の事業を行った。

特に、海外大会に選手を派遣し、代表選手が出来る限りの成績を上げられるような環境を図り、リオオリンピック・東京オリンピックを目指した強化を行った。また、平成27年度も文部科学省から朝霞自衛隊体育学校での拠点更新同意を頂き、更なる強化を図り世界に通じる選手の育成に邁進した。

## 1. 我が国の近代五種競技に係る競技力の向上に関すること。

### a) 国内合宿

ナショナルチーム強化合宿として、平成27年8月16日から8月26日まで、山形県上山市においてナショナルチーム選手8名が参加した。

### b) 海外強化合宿

リオデジャネイロオリンピック内定選手に対する強化合宿として、平成28年2月2日から2月12日まで、アメリカ合衆国コロラドスプリングズにおいてリオオリンピック内定選手2名が参加した。

### c) 世界選手権大会

平成27年6月28日から7月6日まで、ドイツ連邦共和国ベルリンにおいて、シニア世界選手権大会に8選手が出場し、女子個人において朝長選手が10位となった。

平成27年8月1日から8月7日まで、メキシコ合衆国クエルナバカにおいて、ジュニア世界選手権大会に5選手が出場し、女子個人において才藤選手が23位となった。

平成27年8月31日から9月7日まで、アルゼンチン共和国ブエノスアイリスにおいて、ユース世界選手権大会に3選手が出場した。

### d) ワールドカップ大会

平成27年4月7日から4月12日まで、イタリア共和国ローマ市において、ワールドカップ第3戦イタリア大会に8選手が出場した。

平成27年4月30日から5月4日まで、ハンガリーケチケメイトにおいて、ワールドカップ第4戦ハンガリー大会に5選手が出場した。

平成28年2月24日から2月28日まで、エジプトアラブ共和国カイロにおいて、ワールドカップ第1戦エジプト大会に8選手が出場し、女子個人において朝長選手が6位入賞した。

平成28年3月10日から3月14日まで、ブラジル連邦共和国リオデジャネイロにおいて、ワールドカップ第2戦ブラジル大会に8選手が出場し、ミックスリレーにおいて銅メダルを獲得した。

e) アジア選手権大会

平成27年6月1日から6月6日まで、中華人民共和国北京において、アジア選手権兼リオデジャネイロオリンピックアジア大陸予選会に9選手が出場し、男子三口選手女子朝長選手がオリンピックの出場権を獲得した。

f) 国際大会

平成27年7月8日から7月14日まで、ポーランド共和国ドジョンコにおいて、ポーランドオープン大会に6選手が出場した。

平成27年7月29日から7月31日まで、メキシコ合衆国クエルナバカにおいて、インターナショナルユニバーシティオープンに5選手が出場した。

平成28年3月15日から16日まで、スイスのベルンにおいて、スイス女子オープン大会に選手一人が出場した。

平成28年2月6日から2月7日まで、スペイン国バルセロナにおいて、スペインオープン大会に6選手が出場した。

g) 平成28年1月27日から1月30日まで、馬事公苑にて馬術講習会を開催した。

h) 競技者育成プログラムの改訂作業を継続した。

2. 近代五種競技の普及に関すること。

a) 近代3種ジュニア大会として、木曾、野幌、松野、有田、千葉で開催した。

なお、第10回JOCジュニアオリンピックカップ千葉大会では、地方からの参加者が増えた。また、近代3種学生の部を追加した。

b) スポーツ博覧会（多摩中央公園）に参加し1,400名が射撃・フェシングを体験した。

3. 近代五種競技に係る競技大会に関すること。

a) 第55回全日本選手権大会（平成27年9月25日～27日）として御殿場で開催した。  
ドーピング検査を男女3名ずつ実施した。

b) 2015近代3種日本選手権大会（平成27年9月6日）として千葉で開催した。

c) 近代五種東京大会、近代五種埼玉大会を開催した。

4. 公益財団法人日本オリンピック委員会及び公益財団法人日本体育協会への加盟に関すること。

a) 評議員会、総会に出席した。

- b) 国体関係会議に出席した。
- c) スポーツ指導者育成に関する会議に出席した。
- d) 情報システムに関する会議に出席した。
- e) 2020東京オリンピック・パラリンピックを東京開催に協力した。
- f) その他運営に関する協力を全面的に行った。
- g) 加盟団体連絡協議会に、出席し情報の共有に努力した

5. 近代五種競技に係る国際的な団体への加盟に関すること。

- a) アジア近代五種連合（北京）に関する会議に出席した。
- b) 国際近代五種連合（台北）に関する会議に出席した。

6. 前各号に掲げるもののほか、この法人の目的を達成するための必要な事業に関すること。

- a) アンチ・ドーピング活動としてドーピング検査、サブリメントの使用について指導講習会を開催した。
- b) 競技用銃の推薦について組織の強化をはかり、法に基づいた業務を施行した。
- c) 東京オリンピックの招致活動に全面的に協力した。
- d) 医科学委員会として動体視力強化の講習会を実施した。アスリートチェックを実施した。

以上